

科目名	応用シャシ整備実習						年度	2026	
英語科目名	Applied chassis maintenance exercises						学期	前期	
学科・学年	一級自動車整備科 3年次	必/選	必	時間数	156	単位数	5	種別※	実習+実技
担当教員	坪裕光、大瀧昇利、村木亮治、丸岡慎、非常勤講師	教員の実務経験		有	実務経験の職種		一級自動車整備士		
<b>【科目の目的】</b> 実習車両を使用して、シャシに関する電子制御装置に関する実践的整備技術の理解									
<b>【科目の概要】</b> 電子制御技術搭載の実車のシャシの点検・分解・組立・調整・検査を実習します。									
<b>【到達目標】</b> 2年次に習得したシャシ電子制御の知識・技術を更に発展し、3年次講義科目での教科書知識の確認として、様々なメーカーの実習車に搭載されているシャシ電子制御装置などの整備について、常に安全とチームワーク、主体性を意識して取り組むこと、また、4年次科目でもあるインターン実習に向けて、基本的な作業の反復を行うことなどを目標とする。									
<b>【授業の注意点】</b> 様々なメーカーの電子制御技術を搭載したシャシの電子制御装置などのセンサ・アクチュエータ・コントロールユニット・CAN通信の制御全体の点検・故障診断作業を各々が主体的に行動し、安全やチームワークを第一に考え、一級自動車整備士として常に最新技術を意識しながら理解出来るようになることを目指す。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	各装置の概要について積極的に学び、発展的な解釈ができる	各装置の概要について積極的に学び、理解することができる	各装置の概要について学び、理解することができる	各装置の概要について理解できない	各装置の概要について理解する姿勢がない				
到達目標 B	各装置の分解作業について積極的に学び、発展的な解釈ができる	各装置の分解作業について積極的に学び、理解することができる	各装置の分解作業について学び、理解することができる	各装置の分解作業について理解できない	各装置の分解作業について理解する姿勢がない				
到達目標 C	各装置の組立作業について積極的に学び、発展的な解釈ができる	各装置の組立作業について積極的に学び、理解することができる	各装置の組立作業について学び、理解することができる	各装置の組立作業について理解できない	各装置の組立作業について理解する姿勢がない				
到達目標 D	シャシの電子制御点検について積極的に学び、発展的な解釈ができる	シャシの電子制御点検について積極的に学び、理解することができる	シャシの電子制御点検について学び、理解することができる	シャシの電子制御点検について理解できない	シャシの電子制御点検について理解する姿勢がない				
到達目標 E	シャシ系CANの点検について積極的に学び、発展的な解釈ができる	シャシ系CANの点検点検について積極的に学び、理解することができる	シャシ系CANの点検点検について学び、理解することができる	シャシ系CANの点検点検について理解できない	シャシ系CANの点検点検について理解する姿勢がない				
<b>【教科書】</b> 適時レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料などは、授業中に指示する。									
<b>【参考資料】</b>									
<b>【成績の評価方法・評価基準】</b> 試験を総合的に評価（100%）									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		応用シャシ整備実習			年度	2026
英語表記		Applied chassis maintenance exercises			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	シャシ整備（安全管理、災害防止）	安全、災害・作業効率について考え行動できる	1 安全	各項目の理解	2	
			2 災害	各項目の理解		
			3 作業効率	各項目の理解		
2	ヤシ整備（整備機器各種取り扱い）	各種装置の仕様、取り扱いを詳しく理解	1 各種装置の仕様	各項目の理解	2	
			2 取り扱い	各項目の理解		
3	電子制御式AT①	構成部品取り付け位置について理解	1 構成部品	各項目の理解	2	
			2 取り扱い	各項目の理解		
4	電子制御式AT②	車載故障診断器外部診断器について詳しく理解	1 車載診断器	各項目の理解	2	
			2 外部診断機	各項目の理解		
5	電子制御式AT③	現象別故障診断法について詳しく理解	1 センサ別	各項目の理解	2	
			2 アクチュエータ別	各項目の理解		
6	電子制御式AT④	現象別故障診断法について詳しく理解	1 センサ別	各項目の理解	2	
			2 アクチュエータ別	各項目の理解		
7	電動式パワーステアリング①	構成部品取り付け位置について理解	1 構成部品	各項目の理解	2	
			2 取り付け位置	各項目の理解		
8	電動式パワーステアリング②	車載故障診断器外部診断器について詳しく理解	1 車載診断器	各項目の理解	2	
			2 外部診断機	各項目の理解		
9	電動式パワーステアリング③	現象別故障診断法について詳しく理解	1 センサ別	各項目の理解	2	
			2 アクチュエータ別	各項目の理解		
10	ABS①	構成部品取り付け位置について理解	1 構成部品	各項目の理解	2	
			2 取り付け位置	各項目の理解		
11	ABS②	故障診断	1 車載診断器	各項目の理解	2	
			2 外部診断機	各項目の理解		
12	ABS③	故障診断	1 センサ別	各項目の理解	2	
			2 アクチュエータ別	各項目の理解		
13	ABS④	故障診断	1 センサ別	各項目の理解	2	
			2 アクチュエータ別	各項目の理解		
14	SRSエアバッグ①	構成部品取り付け位置について理解	1 構成部品	各項目の理解	2	
			2 取り付け位置	各項目の理解		
15	SRSエアバッグ②	車載故障診断器外部診断器について詳しく理解	1 車載診断器	各項目の理解	2	
			2 外部診断機	各項目の理解		

科目名		応用シャシ整備実習			年度	2026
英語表記		Applied chassis maintenance exercises			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
16	SRSエアバッグ③	現象別故障診断法について詳しく理解	1 センサ別	各項目の理解	2	
			2 アクチュエータ別	各項目の理解		
17	SRSエアバッグ④	現象別故障診断法について詳しく理解	1 センサ別	各項目の理解	2	
			2 アクチュエータ別	各項目の理解		
18	オートエアコン①	構成部品取り付け位置について理解	1 構成部品	各項目の理解	2	
			2 取り付け位置	各項目の理解		
19	オートエアコン②	車載故障診断器外部診断器について詳しく理解	1 車載診断器	各項目の理解	2	
			2 外部診断機	各項目の理解		
20	オートエアコン③	現象別故障診断法について詳しく理解	1 センサ別	各項目の理解	2	
			2 アクチュエータ別	各項目の理解		
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他						
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった						
備考 等						